

宮崎ロータリークラブ週報



2023-2024 Theme

no. 25

発行 | 2024年1月16日 | 担当 | 福松 修一郎

■ 前回の例会記録

第3411回 2024年1月9日(火)

【会員卓話】

2024年 年男
 (株)日高本店 代表取締役会長 日高 晃 会員
 (株)金丸建設 代表取締役社長 金丸 宜裕 会員

* 誕生日祝・結婚記念日祝(親睦委員会)

出席状況報告

会員数(名誉会員2名を除く)	105名
例会出席会員数	76名
同上出席率	73.79%

■ 今回の例会予定

第3412回 2024年1月16日(火)

【夜間例会】

新年家族懇親会:「宮崎観光ホテル」

■ 次回の例会予定

第3413回 2024年1月23日(火)

【ゲスト卓話】

宮崎市観光協会 常務理事兼事務局長
 長田 将明 様
 「スポーツランド宮崎 ~キャンプ地宮崎の進化~」

■ 幹事報告

- 配布物
 - ・週報No.23, 24 ガバナー月信、ロータリーの友
 - ・IMの案内・ローターアクト年次大会のご案内(報告3 告知2)
- 報告
 - ・本日スタッフ会議が開催されます
 - ・12月ロータリーレート141円です・16日夜間例会について
- 告知
 - ・ローターアクト年次大会について
 - ・第61回職業奉仕賞 選考委員会について
- 池ノ上ガバナーの動き
 - ・例会終了後の理事役員会の開催の案内(本日は定例の理事会となります。理事役員の方は、例会終了後、前方の役員席にお集まりください)

■ ビジター会員



ローターアクト地区代表
 宮崎ローターアクトクラブ会長
 谷次 一研 様



第51回地区年次大会実行委員長
 石丸 龍之介 様



米山奨学生
 ワルダナ・バユ・クスマ君

結婚記念日祝



誕生日祝



■ 会長の時間



会長挨拶

岡本 俊則 会長

皆様明けましておめでとうございます。今年も宜しくお祝い致します。

昨年はいよいよコロナも収束し、見えない影におびえることなく生活が出来るようになりました。そして年末にはメジャーリーグの大谷、山本等の明るい話題もあり、新たに迎える新年は絶対良い年になると!何の根拠もなく決め付けておりました。

しかし、蓋を開けてみると元旦から能登半島地震や羽田での痛ましい接触事故と立て続けにおこる不幸な出来事に驚きを隠せず、道を閉ざされた様な気持ちになりました。

石川県では多くの方々がお亡くなりになり、未だ数万の方々が避難生活を余儀なくされています。正月とは元旦に年神様を家にお迎えする行事の筈です。しばらくは、この突然の仕打ちに神様は何故?こんな試練を我々にお与えになるのだらう?と考えたり、何か他のメッセージ(意味)があるのではないかとすら真剣に考えたこともありました。

しかし、時間の経過と共に、いつまでもこの事態を嘆いていても何も起らない、何も変わらない!被災当事者でもない我々までもがいつまでも落ち込んでいる場合ではないと考える様になり気を引き締めることが出来ました。

私は、パンデミックが終わり新たな幕開けとなる2024年がいろんな意味で非常に大きな役割を持つ年になると考えています。年初にあたり自分自身の仕事の中で新たな目標を立て、その目標に向かって日々邁進をして参りたいと考えていますし、その結果として、疲弊した地元経済の立て直し等の一助になりたいと願っています。

また、ロータリー活動においても職業奉仕の理念に基づき会員の皆様と共に「手に手をつなぎ」個々の職業(仕事)を通じて社会に貢献出来るように頑張りたいと思っております。更にはその輪を出来るだけ大きく拡大していければ良いなと考えています。

元旦のニューイヤークラッシュのトヨタ自動車や翌2日、3日の箱根駅伝における青山学院大学がそうであった様に決して諦めず自分を信じて努力を継続することを大切にしていきたいと思っています。正に「為せばなる、為さねばならぬ」と心に刻みこの一年を精一杯頑張ってみようと思います。

辰年は「春の日差しがまねく成長を助く年」陽の気が動き万物が振動をする年だそうです。現に世界でもアメリカ、ロシアを始めインド、インドネシア、メキシコ、韓国等の大統領選挙、台湾の総統選など15の国で選挙が行われ世界が大きく動く年であります。

人は、誰と出会う、誰と一緒にいるかで運勢が大きく変わると思います。

そのため、出来るだけ多くの人と出会うことや、様々なことに挑戦することがとても必要になると考えています。自分にとって必要な人、必要な物事を見極める能力を磨くことが、自身の成長において最も必要なことではないでしょうか?重要なものは結果ではなく過程だと思います。自分がどんな気持ち(姿勢)で物事に取り組んで来たのか?自身で確認することが最も重要なことだと思います。最後です私と一緒に二つのことを実行しましょう!

◇まずは、ロータリークラブを通じて人との出会いを拡げましょう!◇そして、色々なことに挑戦していきましょう!皆様にこの二点をお願い申し上げます。年始の会長挨拶とさせていただきます。今年一年どうぞ宜しくお願い致します。ご静聴有り難うございました。

■ 年男卓話



2024年年男
 (株)日高本店 代表取締役会長

日高 晃 会員

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお祈りいたします。年の瀬から年明けは、ご家族それぞれの形で楽しく過ごされたかと思えます。

私とは言えば、12月30日毎年恒例の友人宅の餅つきで30名前後の料理番担当として25年間毎年参加しています。当初小学生だった子供たちが今では家庭を持ち子連れで来ていて、時の移ろいを感じますね。

元旦初日の出は、大淀川堤防から。宮崎平野取り囲む山々は、雲一つない淡いピンク色を背景に黒い縁取りで形を見せてくれて、見上げるとスカイブルーへと美しい。海側からの初日の出は、残念ながら横一列に雲に覆われていたのですが、その雲の形がとらうさぎへび つる 龍などの動物が右から左側へとゆっくりと動く様子を勝手に縁起よく妄想しながら楽しく眺めていました。そして、神楽天岩戸見ているかのように雲の中から太陽が見え隠れしながらようやく太陽が出てきて「こころが感じるがまま、生きれ」と啓示を受け、自然と幸せな気分になりました。

初詣で宮崎神宮から帰ってから16時までは家族とともに正月気分でしたが、テレビを見ていたら信じられない映像が流れてきました。

16時10分ごろに発生した令和6年能登半島地震のニュース。被害の深刻な内容がニュースで流れ、徐々に明らかになりましたが未だなお被害の全容はつかめていません。

正月2日には、17時50分ごろ発生した羽田空港事故でJAL350型機が火だるまになって滑走路へとショッキング映像が流れてきました。出発しようとしていた海上保安庁の能登半島地震救援物資輸送機と滑走路上で衝突して炎上。

元旦天災。2日は、人災。お亡くなりになりましたの方々へお悔やみを申し上げますとともに被災者への生活再建が進められるよう願っています。

昭和27年2月29日潤年生まれのは、甲辰(きのえ)年男です。陰陽五行説によると「甲」は草木の成長を表す意味があり、植物が成長するようにとどど勢いを増していくという意味があります。そのため2024年辰年は「昨年まで努力してきたことが実を結んで成就する年」になるでしょう。ぜひ私もそうありたいと願う年男です。

時代を振り返りますと48歳の年男の時は、西暦2000年千年紀ミレニアムで1000年の時をまたぐ世代として職業柄「時」を意識せざるを得ませんでした。

仕事の関係で毎年3~4回ほどヨーロッパ・アメリカへ行き来してましたのでキリスト教社会は次のミレニアム千年紀に向けどんなメッセージを出していくのか、1997年頃から注目していましたが、千年の歴史的な重みでしょうか誰に聞いても沈黙に近かったですね。今では笑い話ではありますが、当社のイベントとして1999年12月31日23時ごろから橋通交差点の店頭でお酒、お汁粉など振る舞い、お客様と一緒に24時カウントダウン3. 2. 1で飛び上がった2000年に着地して0時から初商売スタートいたしました。

次の「年男」時は還暦でしたので、第2の人生をどのように生きていこうかと模索していた時に、ハービーハンコック(ジャズミュージシャン)が国連の平和大使に任命され2011年ユネスコ総会で黒人奴隷制度にルーツを持つ「ジャズの文化」を通して平和と国際理解を深めたいと4月30日を「インターナショナルジャズデイ」と提案し採択されたのを知って、奮起して2012年から市民ボランティアで実行委員会を立ち上げ、正式にユネスコに申請して受理され2013年に「宮崎国際ジャズデイ」スタートさせ、昨年で終了いたしました。活動内容は、ジャズ御三家大御所の山下洋輔さんを中心としたスペシャルグループによる次世代育成プロジェクト教



育プログラムの実施と合同のコンサート。その効果としては、全国バンドフェスティバルで3回金賞受賞。

その他、公立大学市民講座「ジャズとアメリカ文学入門」・写真展・映画祭・ライブハウス・県内外演奏家との連携コンサートなど様々なイベントを実施いたしました。

昨年の国際ジャズデイコンサートでこれまで教育プログラムプログラムに参加してくれたOBに声掛けしたところ、宮崎含め・東京・大阪・福岡・長崎・大分から28名が駆けつけて、さらに都城工業高校 TOKO BIGBAND その他県内ミュージシャン大勢参加して素晴らしいファイナルコンサートを終えることができました。

嬉しいことに教育プログラムに参加してくれたOBが、自主的にBelles Winds Harmonyと命名して活動始めてくれたことです。また宮崎県ジャズ協会による教育プログラムもスタートとして、新春14日オールナイトホールにて「みやざきスイングジュニアスペシャルコンサート」が開催されます。

終わりがそして始まり。
次世代プロジェクトがこうした形で「実を結びつける」ことができました。

自主的な取り組みがさらに根付いて活動できるような年になるよう、年男として精一杯サポートしてまいります。

それから日高本店も会社組織にホールディングスカンパニーを設けて、わたしの最終章の仕事として仕上げていきます。私の年男卓話をお聞きいただき、ありがとうございました。

■ 年男卓話



2024年年男
(株)金丸建設 代表取締役社長

金丸 宜裕 会員

日ごろから健康というものは、人間何よりも大事なものでございますが、このご時世でございますから、なおのことそういう思いを一層強くするような塩梅でございます。お医者さんというのは、行かずにすむというのが一番いいんでございませうが、しかし生きておりますとそういうわけにはまいりません。そうなるまいりませうと、やはり心配になりますのが医療費、健康保険ですとか、そういったところに気持ちがいくわけでございます。

かといって、この健康保険というの、内情はなかなか、大変そうでございます。

こんにちは(ドアを開ける)
いらっしゃいお久しぶりです。どうぞ、どこでもお好きなところに。

はい、すわらせてもらおう。(正面にむかって)大将も久しぶりだな。久しぶりだよ。外で飲むのは。しかしまあ、この店は安心だ。ソーシャルディスタンスつちゅうのか? 席も一つ飛ばしになっているし、さ、アクリル板もこんなになってるし。さ。(と両手を上げる)いやいや、カウンターのところだってな(と、おさえて)安心して飲めるってやつだよ。そうだな。生ビールもらおうかな。中ジョッキで。

(左をみる) おーなんだよ。久しぶりだなあ。若いの。

(右をみる) お久しぶりです。お元気そうですね。

(左) おかげさまで。歳は取ってるがね。元気でやっとな。おまえさんも元気そうで何よりだなあ。

(右) 飲んでますか?

(左) 家ではね。ちびちび ちびちび一人暮らしで飲んでるがね。やっぱりまあ発散はしないから。家のみも楽しいけど。やっぱり晩酌はな、発散はせんからなあ。おかげで遂にな、酒量が減って、酒もなあ、弱くなったよ。今はほとんど飲めん。

(右) そういふもんですかね。やっぱりねえ。

(正面) おっ来たな生ビール。大将久しぶり!

(左) 若い衆とも 久しぶりだ。

(ビールジョッキをにぎって)(正面にむかって) じゃあまあ、静かに乾杯といつか。静かに、乾杯。

(グビグビグビ・・・と、飲み干す)(上をみあげながら)(ビールジョッキを前に出して) おかわり

(右をみて) 飲んでますよね? 強いですよね。

(左をみて) これぐらいのことは なんのことない。

(正面をみて) どうもありがとう。置いといてくれ。しかし、ひさしぶりだなあ。

(左をみて) どうだい。仕事の方は。

(右) なんとか、やってますよ。テレワークですけどね。

(左) 恥ずかしい仕事か?

(右) 照れくさい仕事って意味じゃありませんから。テレワークって。出社をしないで、うちでやったり、別の場所でやったり、っていうのがテレワークですよ。

しかしまあ、あいかわらず お若いですよ。ねえ。

(左) そういつてくれるのは、ありがたいがねえ。今年 喜寿だよ、喜寿。

(右) 喜寿って77歳(ひちじゅうひち)ですかあ。見えませんねえ。

(左) 30くらいにみえるか?

(右) それも見えませんがねえ。でもまあ お元気そうで何よりですねえ。楽しいですね。毎日。

(左) そういふがな。これでもって気の重くなることもあるよ。あんな、医療費が、上がったんだよ。75歳以上は、今まで負担が1割だったのが、2割に上がったんだよ。じょうだんじゃないだろー!

(右) ぼくに言ってもしょうがないですよ。医療費の窓口負担が、2割に上がったって話ですよ。

(左) よく知っているな。おまえが上げたのか?

(右) ぼくじゃありませんよ。話はきいてます。会社でもよくそんな話になるんですよ。まあたいへんちやあたいへんですけどね。そこところは、しょうがないんじゃないですか?

(左) 何がたいへんだ?

(右) いや、健康保険のほうもね。

(左) 健康保険の方も大変だと? わしらの知ったことか!

(右) なにを言ってるんですよ。そんなこと言わずに。いや実はね、これから先も含めて、良いこと、いままで社会でご活躍されてきた先輩がたがご高齢になっても、ますますお元気でいらしていただくのは、たいへん良いことなんです。ご高齢の方の人口における割合が、ますますこう上がっていくわけです。

まあこのご時勢もあって健康保険の方も財政がけっこう苦しいらしいですわ。現役世代の方も、人口の割合が減ってきて、少しは負担をやわらげようと、まあそういうことらしいですよ。

(左) ふ〜ん? おまえたちのためにか?(じつとにらむ)

(右) ならまないでくださいよ。ぼく一人じゃないんですから。それがね。全部が全部、全員の方が上がったんじゃないですよ。

(左) 抽選か?

(右) 抽選では上げませんよ。こういうの。ある程度の年収のある人が、窓口負担が上がったそうなんです。

(左) ある程度の年収? 年収一兆円か?

(右) そんな人そこらへんにいるわけじゃないですか? たしかね、一人世帯の場合、年収200万円以上の人二人世帯だと年収320万円以上の人らしいですよ。

(左) 一人世帯年収200万円以上一くやしいなあ、わしゃ年収が200万1円なんだよな。

(右) ほんとですか? それにですね、令和7年9月30日までは、1ヶ月あたりの上げ幅、上げ幅がですよ、上限、3,000円までなんですって。

(左) ふ〜ん。なるほど。年寄りをまるめこむわけだな。

(右) 人聞きわるいなあ。そういうわけじゃありませんから。

(左) でも何か? そんなことをすれば、現役世代がたすかるつちゅうわけなのか?

(右) そういふことなんですけどもね。たいして助かるわけじゃないらしいですよ。まあそういうふうな制度が変わってもですね。現役世代が楽になる分がですよ。年間で、700円らしいです。



(左) 700円!

(右) 定食1回食ったらおしまいですよ。

(左) あんぱんと牛乳なら3回分だ。

(右) 定食くわせてくださいよ。1回くらい。

(左) じゃあ、ほとんどかわらんつちゅうことだな。

(右) ほとんどかわらないんですよ。

(左) じゃあ、前のとおりに戻せばいいじゃろ。

(右) そっちの方に行きますか? そこなんとかしてくださいよ。

(左) しかしね。今まで払ってた分の2倍になるつちゅうのもなあ。

(右) 節約の方法もありますよ。

(左) なんだ。節約って?

(右) たとえばですよ。お医者さんに行くでしょ。お薬出してもらって。そのお薬を、「ジェネリック」にするとか。

(左) 「ジェネリック」ってのは何だ?

(右) あのね、お薬をね、別のお薬にするんです。もちろん成分が変わっちゃ意味がないんですよ。今まで出してもらっていたお薬をおなじ効果があるお薬でもって安い方のお薬にする。効果は同じですから飲んで体に効く。でも安く買えるってことですよ。

(左) 早いのは何がアレか? 「ハンバーグ」って頼んだら、「トーフハンバーグ」が出るってことか?

(右) 「ハンバーグ」と「トーフハンバーグ」は成分が違いますからね。たとえが変ですよ。

(左) そうだよなあ。ハンバーグにも牛肉のみとあいびきとは違うからなあ。

(右) ハンバーグ論議は、別に今日はいいいんです。そうじゃなくて、つまり、そういう方法もありますということですよ。

(左) まあまあ よくわからんけど、現役世代はたいへんだ。健康保険の方も、まあたいへんそうだからここははひとつ、すべての世代が力をあわせて日本の社会保険制度を支えていこうとするかな。

(右) そう思ってくればありがたいですね。

(左) 仲なおりにごちそうしよう。日本酒 冷(しゃ)でいいか? 一合付き合わないか?

(右) ごちそうさまです。

(前) へい。大将あんな「べろべろ正宗」ね。あれ2人におくれ。

(前) べろべろ正宗ね。今品切れなんです。

(前) お〜い。仕入れといってくれよ。あれ好きなのになあ。

(前下) 「へべれけ錦(にしき)」はありますよ。

(前上) 「へべれけ錦」ってあれだろ。1合あたり200円も安いやつだろ? 「べろべろ正宗」よりも。あんなの、うまいのか?

(前) とんでもない。値段は安いですけどもね。のどごし、口当たり、よいごち、いや、負けず劣らずですよ。うまい酒ですよ。やってみて下さい。

(前) そうかい、じゃもらおうかい。

(前下) じゃおまえさんも。あーありがとありがと。そうかいこれがかい。そんなにうまいのかな。(盃にとりから入れる)こりゃ口からおむかえだ。(盃をくちに迎えながら)(盃をかたむけて飲む)(前をむいて)うまいなこれ。なるほど大将の言うとおりに。これで一合あたり200円も安いのかい。(左を向いて)やってみよう。うまいよ。(そして前をむきなおしてもう一杯でいぬいに飲んで)あー安くてうまい酒ってのもあるもんだ。こりゃお徳だな!

(右→正面) はっ(笑)お酒も。ジェネリックにしましたね。(礼)

■ 委員会報告



青島太平洋マラソンの報告

インターアクト委員会

委員長 中村 隆美 会員

先月12月10日に、青島太平洋マラソンとの協力開催で実施しました3kmの部企画のご報告です。

今回の企画は2730地区の補助金を利用し開催しました。多くの皆様でこの企画を盛り上げたかったのですが、ID発行をしなければ会場に入れないルールとなっており、企画に携わるメンバー全員を青島太平洋マラソン事務局に登録する必要が出てまいりました。また会場に出入りできる車両に制限がありましたので、岡本会長・藺田幹事をはじめ企画に携わるインターアクト委員会そして関係者のみの登録とさせていただきます。その関係上、限られた人数での実施になりました事をご理解いただければと思います。

さて当日ですが大変天気も良く、12月ではありましたが、最高気温が25度を超え夏日を観測するほどの暖かさとなりました。

マラソン自体の運営は、青島太平洋マラソン事務局に行っていたいただき、私たちロータリーとしては「ロータリーブース」を設営し、会場にお越しの皆様にもポリオ撲滅の募金活動を行いました。募金活動に際しましては、山田俊介委員長、篠原委員長、松本地区副委員長、塚田エレクト、酒井委員長にご協力いただきました。改めまして御礼申し上げます。

また、同じブースにおきまして宮崎学園インターアクト部の生徒22名も、一緒に活動を行いました。活動内容ですがPamodzi活動としてマラウイ布を加工して作製しておりますエコバッグやミニショルダーバッグの販売、そして同じくマラウイを支援しているという宮崎学園と懇意にされている協力団体の方が東京からお見えになり、その方と一緒にマラウイコーヒーを販売するなど積極的な活動を行ってまいりました。

朝6時から夕方4時までの長丁場にはなりませんが、青島太平洋マラソンという大きなイベントの雰囲気を感じながら活動することができ、様々な方からお声掛けをいただくことができました。このような大きな大会ですと県外から来られている方も非常に多く、宮崎ロータリークラブや宮崎学園インターアクト部の活動を県内外の多くの方に幅広くPRできた有意義な時間であったと思います。機会があれば来年度にも繋げてもらえればと強く感じました。

Rotary
第2730地区



宮崎ロータリークラブ

本年度(2023~2024)宮崎ロータリークラブの目標

- ①国際ロータリー第2730地区 地区大会をホストクラブとして開催
- ②池ノ上克ガバナーの活動支援
- ③青島太平洋マラソン3キロの部 復活開催
- ④会員数100名以上の堅持と女性会員の増強
- ⑤例会出席率90%以上の確保
- ⑥ロータリー財団寄付一人あたり100ドル以上
- ⑦米山奨学会寄付一人あたり10,000円以上

<会 長> 岡本 俊則
<副 会 長> 藺田 潤子
<幹 事> 藺田 有美
<会報委員会> 福松 修一郎

■例会日/毎週火曜日(12:30~13:30)
■例会場/宮崎観光ホテル(☎27-1212)



日本の
ひなた
宮崎県

■事務局 宮崎市宮田町13番8号(田崎ビル) TEL:24-4872 FAX:22-0288
URL:https://miyazaki-rc2730.jp E-mail:m-rotary@miyazaki-rc2730.jp